

何れの部門に於てもそうであるが特に鞍山運動に於ては一層の熱と力が必要だ。鞍山に於ける運動は全く非合法的である。一枚のビラを入れるにも常に労務係が巡回し監視する場所に遭遇しなければならないし、被見されるは文字通り亂を覺悟しなければならない。若しそれ、従業員間に動搖の空氣がある場合だと、死物狂ひとなつた暴力團との封境上、死の犠牲すら豫想すべきだ。勿論組合加入が灰坑に知るれば必ず解雇される。そして今日この解雇に對して應戦し反撃するだけの力を何れの組合も持たない。これは鞍山運動の困難性を明らかに物語る。過去十數年間に亘る鞍山運動は、實に幾多先輩のこうした血の記録によつて教られて來てゐることを忘れてはいけない。そうして我々はこのスタートの一歩に於て先づこれに對する細心なる用意を描きなき自信と覺悟と遠大なる抱負とを準備すべきである。

スローガン

- 一、外構を徹底せよ
- 二、坑内労働時間を坑口交番八時間にせよ
- 三、坑外労働時間を八時間にせよ
- 四、坑夫勞役扶助規定を改整せよ
- 五、住宅の巡回監視を廃止せよ
- 六、保険の日額を減低壹圓にせよ

農 民 部 方 判

1、無産階級解放の勝利のため労働者農民の密接なる結合を必要とすることは自明である。

現在の都市と農村を、即ち工業と農業を對立的に觀察し農村疲弊の原因を都市工業の發展に求めて、資本主義社會の嚴然